ELLTEC

ANIMEC

エルテック株式会社
〒460 名古屋市中区錦二丁目18番5号
(白川第6ビル)
TEL(052)201-7308 FAX(052)232-2870

発行 1997年 1月

ELLTEC

人にやさしい輸血・輸液の自動加温に　　承認番号 04B0823号PAT

ANIMEC

輸液用 **AM-24**

輸血用 **AM-25**

取扱説明書

目 次

この度は輸血・輸液自動加温器“アニメック”をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
ご使用になる前に、必ず本取扱い説明書をお読みの上、注意事項を守り、安全にそして効果的にお使いください。取扱い説明書及び保証書は紛失されないよう、大切に保管してください。
また、ご不明な点がありましたら、弊社もしくはご購入された販売店で問い合わせください。

必ずお守りください

この取扱説明書では、誤った取扱いによる事故を未然に防ぐための注意事項を、マークをつけて表示しています。マークの意味は次の通りです。

⚠危険　この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。

⚠警告　この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意　この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性、または物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

お願い　この表示は、本機器を安全・快適に使うために是非理解していただきたい事柄を示しています。

上記に述べる重傷、傷害、使用者とはそれぞれ次のようなものをいいます。

重　　傷：失明・けが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。
傷　　害：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などを指します。
物的損害：家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。
使 用 者：本機器の使用者を想定しています。ただし、使用者は購入者だけでなく、その家族・来客・購入者から機器を譲渡された人なども含みます。

	絵表示の意味	例
△ 記号は注意	△記号は注意を促す内容があることを告げるものです。 △の中や近くに具体的な注意内容が描かれています。	感電注意
○ 記号は禁止	○記号は禁止の行為であることを告げるものです。 ○の中や近くに具体的な禁止内容が描かれています。	分解禁止
● 記号は行為を強制・指示	●記号は行為を強制・指示する内容があることを告げるものです。 ●の中や近くに具体的な強制・指示内容が描かれています。	必ず行う

1. 安全にご使用いただくために

⚠注 意

●電源コードを引っ張らないでください。感電・火災の原因になります。

●コンセントから電源プラグを外すときは、電源プラグを持って外してください。

●電源コードの上に重いものを載せないでください。感電・火災の原因になります。

⚠注 意

●分解しないでください。けが・感電の原因になります。
分解したことに起因するけが・感電などの事故の責任は一切負いません。
分解された場合、保証対象外となります。

⚠注 意

●定格電圧で使用してください。定格電圧を間違えた場合、感電・火災の原因になります。

●本機が濡れた状態のときは使用しないでください。感電・火災の原因になります。

⚠警 告

●本機の作動に異常が発生した場合は、直ちに使用を中止してください。

2. 取扱上の注意事項

⚠注 意

1. 輸血液(輸液)の使用可能流量を厳守してください。

   使用可能流量：0〜12ml/min

2. 適用サイズ表示と同じ大きさ(外径)のチューブを使用してください。

   AM-24：4㎜φ
   AM-25：5㎜φ

3. 輸血液(輸液)の流れの方向を間違えないでください。
   温度コントロールができません。

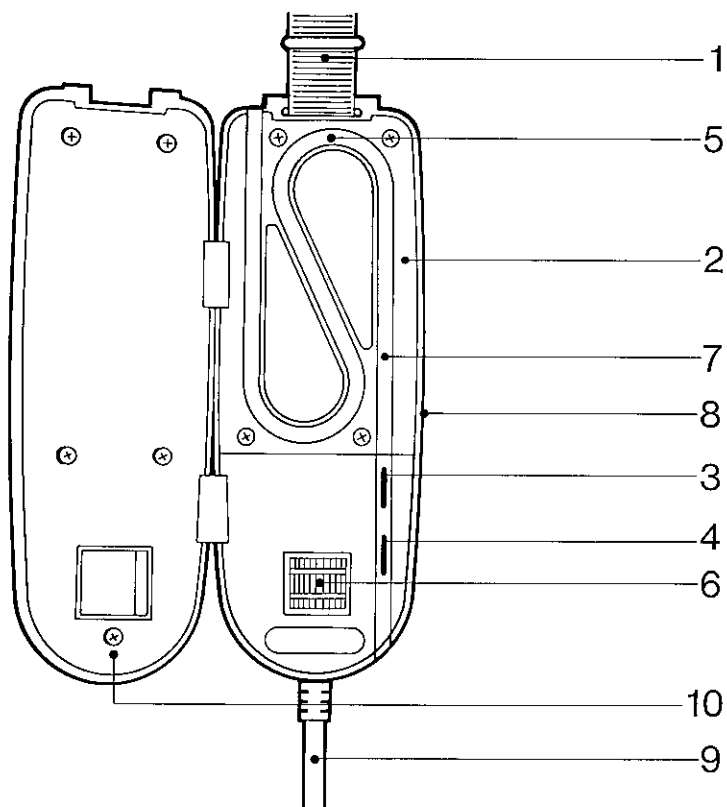
4. 乱暴な取扱いをしないでください。
   加温性能を維持できなくなる場合があります。
   取扱い不注意による修理は有償となります。

⚠注 意

5. 水のかかる場所での使用はしないでください。

⚠注 意

6. 輸血液(輸液)の投与が終わりましたら、必ず電源プラグをコンセントより外してください。

3. 各部の名称

各部の機能

1. 吊りバンド：本体をイルリガートルスタンド(以下、スタンド)に吊るして床からの高さを調節する。
2. ホットプレート：輸血液(輸液)を加温させる。……………………ヒーターユニット
3. センサー１：輸血液(輸液)の温度コントロール……………………温度監視センサー
4. センサー２：本機より流出する液の液温を監視……………………温度監視センサー
5. センサー３：ホットプレート温度コントロール……………………温度監視センサー
6. 電源ランプ：通電状態で点灯する
7. チューブ取付け用溝：輸血液(輸液)チューブを取付ける溝
8. 本体
9. 電源コード
10. 蓋カバー

4. 使用方法

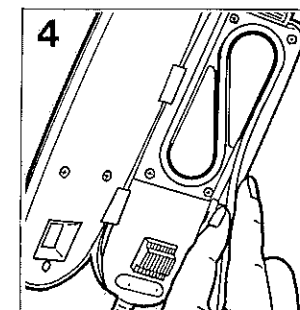
1. 適用サイズのチューブを用意する。
(AM-24：4㎜φ　AM-25：5㎜φ)

2. スタンドに本機を吊るす。

3. 本機を患者に近づける。
- 吊りバンドの長さを調節する。
- スタンドの高さ・位置を調節する。

4. 蓋カバーを開け、ホットプレートの溝に沿ってチューブを取付ける。
- 輸血液(輸液)の流れ方向を確認すること。

5. チューブ内に輸血液(輸液)を満たす。

6. 蓋カバーを閉める。

⚠注　意 **7.** 輸血液(輸液)を投与流量に調節する。
- 投与流量を0～12ml/minの範囲にすること。

8. 電源プラグをコンセントに差し込む。
- 加温を開始し、ランプが点灯します。

9. 輸血液(輸液)の投与終了後、電源プラグをコンセントより抜く。ランプが消灯し加温が停止します。

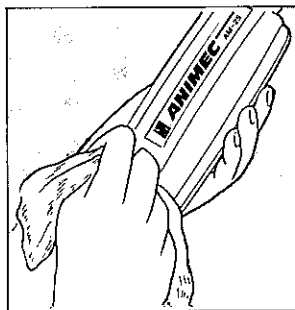
10. ホットプレートが冷えるまで1～2分待つ。

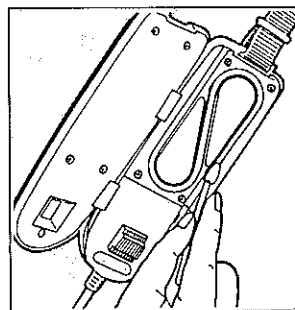
11. チューブを外した後、スタンドより外す。

5. お手入れの仕方

⚠注　意

●必ず電源プラグをコンセントより外してからお手入れしてください。
●スタンドより取外してからお手入れしてください。
●ベンジン・シンナーなどの有機溶剤を使用しないでください。
●ホットプレートが冷えた状態でお手入れしてください。
●チューブを本体から外してお手入れしてください。

●本体

●やわらかい布をぬるま湯(30〜40℃)に浸して固く絞ってから汚れを落とし、そのあと別のやわらかい布で拭きとってください。
●消毒用アルコール(エタノール)を少量やわらかい布に含ませて拭いてください。

●チューブ取付用溝

(1)綿棒に水又は消毒用アルコールを含ませて、溝の内側を軽く拭いてください。
(2)次に乾いた綿棒で溝の内側の水分を取り除いてください。

6. 故障の原因と対策

故　障	原　因	対　策
1. チューブが取付かない。	・チューブ径が違っている。	適応チューブ径と同じ外径のチューブを使用する。
	・ホットプレートの溝にごみが挟まっている。	溝に挟まっているごみを取り除く。
2. 蓋カバーがきちんとしまらない。	・本体と蓋カバーの間にごみが挟まっている。	ごみを取り除く。
3. 電源ランプが点灯しない。	・電源プラグがコンセントに差し込まれていない。	電源プラグをコンセントに差し込む。
4. 輸血液(輸液)が加温されない。	・電源プラグがコンセントに差し込まれていない。	電源プラグをコンセントに差し込む。
	・投与量が多い。	投与流量を0〜12ml/minにする。
5. 輸血液(輸液)温度がコントロールできない。	・輸血液(輸液)の流れ方向が違っている。	チューブを付け直し輸血液(輸液)の流れ方向を正しい方向にする。

お願い　上記の確認後にも異常がある時は、ただちに使用を中止して弊社かご購入販売店に点検・修理をご依頼ください。

7. 修理について

⚠注　意

アニメックは精密機械です。
前頁の故障の他に次の状態で異常がある時は使用を中止して、必ず弊社か、ご購入の販売店に修理をご依頼ください。

1. 正常に作動しなくなったとき
2. 落下・水没などの損傷・その他

⚠注　意

お客様において分解修理はしないでください。
お客様が分解された場合、以下のようになります。

- 修理不能となる場合がある
- 保証対象外となる
- 故障の原因となる
- けがや感電する場合がある

※お客様が分解されたことによるけが・感電等の事故の責任は、一切負いませんので、ご承知置きください。

標準耐用年数 ： 5年
保証期間終了後は、毎年点検をおこなうようにして下さい。

8. 仕　　様

製　　品	AM-24	AM-25
使用可能流量	0~12 ml/min	0~12 ml/min
間欠使用	可能	可能
適用チューブ径	4㎜φ	5㎜φ
ホットプレート	※最高 41℃	※最高 41℃
使用環境条件	0~35℃ 30~95% RH ただし、結露無きこと	0~35℃ 30~95% RH ただし、結露無きこと
本体寸法(㎜)	(W)176×(D)65×(H)36	(W)176×(D)65×(H)36
本体重量	400g	400g
電源コードの長さ	2m	2m
電源電圧	AC100V±10% 50/60Hz	AC100V±10% 50/60Hz
消費電力	50W	50W

※ホットプレート最高温度は、チューブがセットされチューブ内に液が満たされた状態での最高温度です。
チューブがセットされていない状態の最高温度とは異なります。

製　造　株式会社 サンワ
富山県